

※ 今週のアウトルック (3/6~3/10)

先週は通貨ペアごとにまちまちな展開となりましたが、全体としては円安気味に推移しました。

今週は週末に米国雇用統計を控え、前半は様子見的な動きとなることのある程度予想されますが、このところ動きが少なかつただけに、米国雇用統計の発表に何らかのサプライズがあった場合には、一気に動き出す可能性も考慮する必要がありそうです。

先週のドル円は、この所形成されている111円台後半から114円台後半までの動きとなりました。木曜日には上限の115円付近のレジスタンスまで到達していますが、週末には114円台前半まで下落して、そのまま週末を迎えています。

今週は、週末に米国雇用統計の発表を控え前半は小動きな展開となりそうですが、発表に何らかのサプライズがあった場合には、115円越え、あるいは111円中盤のサポートを割り込んで下落という可能性も考慮する必要はありそうです。

ドル円の予想レンジは110円から117円です。

ユーロ円は先週、118円台前半から一気に挽回しています。テクニカル的にも121円付近のレジスタンスを抜けられれば、このまま123円越を目指した上昇トレンドがしばらく続く可能性が高まりそうです。

今週は週末に米国雇用統計を控え、前半こそ大きな動きとなる可能性は薄そうですが、雇用統計発表後は、一気に動き出す可能性は高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは118円から123円です。

ポンド円もは先週、非常に小動きな展開が続きました。

今週は米国雇用統計発表後に、一気に動き出す可能性は高まりそうですが、今後の見通しが定まらず、乱高下する可能性も考慮する必要はありそうです。

ポンド円の予想レンジは137円から147円です。

今週は金曜日に発表される米国雇用統計に注目が集まりそうですが、この所同時に発表される平均時給にも焦点が当たることも多く、こちらの動向にも注意が必要だと思います

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。